

# 国土交通省によるサウンディング 参加記録

## 概要

令和7年7月28日実施

## 事業名

千曲市市営住宅整備・管理事業

## 目的

民間事業者との対話により事業の検討を進展させること。また、当事業への民間事業者の参入意欲を確認すること。

## 実績

設計・建設・まちづくりなどさまざまな業種の8社とマッチングしました。

※企業名は非公開

## 各社からの意見まとめ

- ◆ 公営住宅の空き室の移住定住者向けの活用は可能か。
- ◆ 千曲市の中で何が不足しているか、強化したい点はなにか、住民サービスなどで重点的に対応したいものは何か。市が直面している問題はなにか。千曲市の目標は何か。  
(生産年齢人口を増やす、若者の定住、生活弱者の手助けなど)
- ◆ 一つの団地で考えるのではなく、複数の団地もしくは他の公共施設と合わせるなどある程度のボリュームのある事業だとよい。スケールメリット。
- ◆ 現入居者の移転について、デマンド交通などでフォローすることで今の場所でも生活可能ではないか。
- ◆ 謙譲型の地域有料賃貸住宅というものもある。
- ◆ 指定管理ではないが、修繕業務のみを委託する方法もある。
- ◆ 建替え予定の屋代南団地は学校が近く場所が良い。
- ◆ インバウンド向け、医療・福祉サービス付き高齢者向け住宅も考えられる。
- ◆ 団地に限らず複合化すべき公共施設があるか。
- ◆ 住まいだけでなくフレキシブルな使い方の検討も。
- ◆ 公営住宅の整備の在り方の基本計画等方向性が必要（長寿命化計画とは別に）